

平成30年度 一般会計・特別会計決算
(2018年度)

決算常任委員会資料

文教市民分科会分担分

令和元年(2019年)10月提出

部 名	ペー ジ 番 号	資 料 名	要求委員名			
市 民	1	公共施設に設置されているブロック塀一覧	坂口			
市 民	2	特殊詐欺防止機器貸与実績とその効果	坂口			
市 民	3～5	平成28年度（2016年度）～平成30年度（2018年度）LGBTに関わる取組状況	山根			
市 民	6	DV相談件数の推移（過去5年間）	坂口			
都市魅力	1～2	屋内プール資料一覧	橋本			
都市魅力	3～5	過去3年間における主な商工振興施策の実績（施策の内容、件数、予算額及び決算額）	村口			
都市魅力	6	平成30年度（2018年度）地域就労支援事業の内容及び実績	山根			
都市魅力	7～8	中の島スポーツグラウンド進捗状況等	山根			
学校教育	1～2	過去5年間の小・中学校の学校配分予算の内容及び決算額一覧	村口			
学校教育	3～4	過去5年間の小・中学校の設備及び大型備品の更新状況	山根			
学校教育	5	中学校給食 中学校給食運営事業の状況	西岡			
学校教育	6	中学校給食 学校別喫食率の推移（過去5年間）	坂口			
学校教育	7	平成30年度（2018年度）に実施したいじめに対する対策	橋本			
学校教育	8	過去5年間の吹田市立小・中学校教職員における週休日を含む1日あたりの平均時間外勤務時間数	西岡	村口		
学校教育	9	教職員出退勤管理システムの構成	西岡			
地域教育	1	地区公民館改修順位	山根			
地域教育	2～4	平成30年度（2018年度）留守家庭児童育成室委託業務に係る検証結果（項目ごとの判定点）	坂口			

市民部資料

部 名	ペー ジ 番 号	資 料 名	要 求 委 員 名			
市 民	1	公共施設に設置されているブロック塀一覧	坂口			
市 民	2	特殊詐欺防止機器貸与実績とその効果	坂口			
市 民	3～5	平成28年度（2016年度）～平成30年度（2018年度）L G B Tに関わる取組状況	山根			
市 民	6	D V相談件数の推移（過去5年間）	坂口			

公共施設に設置されているブロック塀一覧

平成31年(2019年)3月31日現在

番号	施設名称	設置されているブロック塀		備考	部局名	室課名
		高さ(m)	長さ(m)			
1	吹田市交流活動館	2.10	9.10		市民部	人権平和室 交流活動館
		1.50	22.00			
2	勤労者会館	1.71	45.00		都市魅力部	地域経済振興室
3	吹田歴史文化まちづくりセンター	1.00	29.10		都市魅力部	文化スポーツ推進室
		1.20	2.00			
		1.82	31.52			
4	片山市民プール	1.80	11.60	令和元年度(2019年度)撤去 予定	都市魅力部	文化スポーツ推進室
		1.61	68.61			
5	普通財産 泉町用地テニスコート	2.40	3.60	令和元年(2019年)8月19日 撤去済	都市魅力部	文化スポーツ推進室
6	旧山手地区公民館	0.80	8.90		地域教育部	まなびの支援課
7	旧中西家住宅 (吹田吉志部文人墨客迎賓館)	2.00	13.50		地域教育部	文化財保護課
8	自然体験交流センター (Aサイト、Bサイト、Dサイト)	1.80	4.00		地域教育部	青少年室
9	自然体験交流センター (Dサイト)	1.50	4.00		地域教育部	青少年室
10	自然体験交流センター (わんぱくサイト)	1.90	1.80		地域教育部	青少年室
		1.80	5.80			

特殊詐欺防止機器貸与実績とその効果

(1) 特殊詐欺防止機器貸与実績

平成 30 年度 (2018 年度)	200 台
--------------------	-------

(2) 吹田市内の特殊詐欺認知件数および被害額 (概算)

年次	認知件数	被害金額
平成 28 年 (2016 年)	76 件	2 億 7000 万円
平成 29 年 (2017 年)	50 件	1 億 400 万円
平成 30 年 (2018 年)	97 件	2 億 6900 万円

注) 吹田警察署からの情報提供、各年 1 月から 12 月までの集計

(3) 貸与者に対するアンケート結果 (抜粋) (回収数 162 件)

Q 設置前に迷惑電話はあったか

A 〈あった〉 141 人 (87.0%) 内、週 1 回 8 人 (6.0%) 週 2 回以上 31 人 (22%) 月 1 回以上他 89 人 (63.0%)

Q 設置後に迷惑電話はあったか

A 〈無くなった (以前から無かった)〉 90 人 (55.6%)

〈減った〉 50 人 (31.0%) 〈少し減った〉 5 人 (3.0%)

Q 装置を設置しての安心感はあるか

A 〈とても安心している〉 101 人 (62.3%) 〈まあまあ安心している〉 59 人 (36.4%)

Q 装置を設置した効果はあったか

A 〈とても効果があった〉 88 人 (54.3%) 〈まあまあ効果があった〉 50 人 (30.9%)

Q 設置後、被害に遭ったか

A 〈はい〉 0 人 (0%) 〈いいえ〉 159 人 (98.1%) 〈未記入〉 3 人 (1.9%)

平成28年度（2016年度）～平成30年度（2018年度） L G B Tに関わる取組状況 No. 1

分類	取組内容	概要	実施日等	参加人数	担当所管
講習等啓発 (市民向け)	男女共同参画講演会	「～LGBTを知っていますか～」 講師 佐倉 智美 (NPO法人SEAN 理事) 「LGBT」「セクシャル・マイノリティ」とは何か。正しく理解するため、トランスジェンダーである講師の体験談を交えた講演会	平成28年（2016年）11月26日（土） 於：男女共同参画センター視聴覚室	48人	男女共同参画センター
	事業者向け研修会	「企業とダイバーシティ～誰もが活き活きと働くために～」 講師 堀井 悟 (イオンリテール株式会社人権啓発室長)	平成29年（2017年）3月14日（火） 於：株式会社ビケンテクノ大阪本社	84人	男女共同参画センター
	生涯学習吹田市民大学特別講座	「多様性で創る未来」～LGBTを知っていますか～ 講師 佐倉 智美 (NPO法人SEAN 理事)	平成29年（2017年）7月6日（木） 於：千里市民センター大ホール	74人	まなびの支援課
	第6回 青少年指導者講習会 第3回 太陽の広場 フレンド連絡会	「多様な性を知ろう」 ～子供時代の経験を通して伝えたいこと～ 講師 伊藤 香奈人、津村 雅稔 (「レインボーカフェ3710」(みなと)で活動している方)	平成30年（2018年）2月6日（火） 於：夢つながり未来館	43人	青少年室
	主催講座 (情報ライブラリー利用促進)	デュオ・シネマ「ウェディング・パンケット」 (1993年・台湾、アメリカ合作) 同性カップルが主人公の映画を上映。	平成30年（2018年）3月7日（水） 於：男女共同参画センター視聴覚室	39人	男女共同参画センター
	憲法制定記念パネル展	「性的マイノリティが抱える社会課題」 (作製：淀川区・阿倍野区・都島区)	平成30年（2018年）5月8日（火） ～17日（木） 於：本庁玄関ロビー	—	人権平和室
	憲法と市民のつどい	「性的マイノリティってなに？」 ～たのしく学ぶ、ジェンダー、セクシュアリティ～ 講師 仲岡 しゅん (弁護士)	平成30年（2018年）5月20日（日） 於：メイシアター中ホール	335人	人権平和室
	市報すいた 「女と男のいきいきライフ」	テーマ 「LGBTとT～性的指向と性自認」	平成30年（2018年）6月号 吹田市内全戸配布	—	男女共同参画室
	主催講座	「ユースリーダー養成講座2018」 講師 瀧田 信之、橋本 佐紀子 (湘南DVサポートセンター) 中学生にデートDV予防啓発出前授業を行う大学生ユースリーダーの養成講座内で、LGBTをテーマにした講義内容を盛り込んだ。	平成30年（2018年）8月25日（土） ～26日（日） 於：男女共同参画センター 第一会議室	18人	男女共同参画センター
講演会	「自分らしく生きる！～弁護士夫の日常から～」 講師 南 和行 (なんもり法律事務所) LGBT当事者であり、弁護士としてLGBTの差別解消などにも積極的に取り組んでいる講師による講演会を実施。	平成30年（2018年）11月1日（木） 於：男女共同参画センター研修室	58人	男女共同参画センター	

平成28年度（2016年度）～平成30年度（2018年度） L G B Tに関わる取組状況 No. 2

分類	取組内容	概要	実施日等	参加人数	担当所管
職員・教職員 対象研修等	校長研修	性的マイノリティの子どもの人権 講師 高松 一仁（大阪府教育センター人権教育研究室長）	平成28年（2016年）5月2日（月） 於：吹田市立教育センター	53人	教育センター
	教頭研修	性的マイノリティの子どもの人権 講師 坂本 眞代（大阪府教育庁市町村教育室小中学校課主任指導主事）	平成28年（2016年）5月10日（火） 於：吹田市立教育センター	51人	教育センター
	人権教育六者協議会 全体学習会	「こんな子ども、いませんか？セクシャルマイノリティの子どもたち」 ～子どもの“人生を変える”先生の言葉があります～ 講師 日高 庸晴（宝塚大学教授）	平成28年（2016年）11月7日（月） 於：メイシアター中ホール	438人	教育政策室
	教職員研修	L G B Tについて一当事者に学ぶー 講師 柳 淳也（にじいろらいと代表） 他ゲストスピーカー3名	平成28年（2016年）11月15日（火） 於：千里市民センター	76人	教育センター
	男女共同参画社会をめざす職員 向け啓発紙 「かわらなきゃ」No47	L G B T（性的マイノリティ）について、学びながら、一人ひとりの違いを受け 入れ、誰にとっても暮らしやすい社会について考え、また市職員として何ができ るか考えるため、職員を対象としたアンケートを実施し、その結果や行政、企業 の取組を紹介	平成29年（2017年）1月 事務なび配信及び各室課配布	—	男女共同参画室
	人権研修	「性的マイノリティ（性的少数者）の 現状を知る」 講師 二宮 周平（立命館大学教授）	平成29年（2017年）2月21日（火） 於：本庁低層棟3階研修室	38人	人事室
	教職員研修	「性の多様性について」 講師 佐保 美奈子（大阪府立大学准教授）	平成29年（2017年）7月31日（月） 於：吹田市立教育センター	34人	教育センター
	経験年数3～5年対象教員研修	「人権教育研修」 講師 桑田 香苗（吹田市教育委員会教育政策室指導主事）	平成29年（2017年）7月31日（月） 於：吹田市立教育センター	53人	教育センター
	初任者・新規採用者等研修	「吹田市の人権教育について」 講師 桑田 香苗（吹田市教育委員会教育政策室指導主事） 「学校における人権教育 ー実践から学ぶー」 講師 沖本 和子（大阪多様性教育ネットワーク共同代表）	平成29年（2017年）8月16日（水） 於：大阪学院大学	118人	教育センター
	人権研修	研修 「性的マイノリティ（性的少数者）の現状を知る」 講師 佐倉 智美（NPO法人SEAN 理事）	平成29年（2017年）11月15日（水） 於：本庁低層棟3階 研修室	38人	人事室
	経験年数3～5年対象教員研修	「人権教育研修」 講師 池田 佳奈子（岸部第一小学C22:C30+C24:C30校教諭） 島野 圭太（千里第二小学校教諭）	平成30年（2018年）7月30日（月） 於：吹田市立教育センター	58人	教育センター

平成28年度（2016年度）～平成30年度（2018年度） L G B Tに関わる取組状況 No. 3

分類	取組内容	概要	実施日等	参加人数	担当所管
職員・教職員 対象研修等	初任者・新規採用者等研修	「吹田市の人権教育について」 講師 桑田 香苗（吹田市教育委員会教育政策室指導主事） 「学校における人権教育 ー実践から学ぶー」 講師 沖本 和子（大阪多様性教育ネットワーク共同代表）	平成30年（2018年）8月17日（金） 於：大和大学	109人	教育センター
	人権等担当職員研修	「性的マイノリティ（LGBT等）の理解」 講師 近藤 由香、内藤 れん（NPO法人QWRC）	平成30年（2018年）11月20日（火） 於：本庁高層棟7階第2会議室	18人	人権平和室
	人権研修	「性的マイノリティ（性的少数者）のよき理解者となるために」 講師 堀 あやみ（一般社団法人 日本経営協会）	平成30年（2018年）11月26日（月） 於：メイシアター1階 集会室	34人	人事室
市民対応等	各種申請書等の性別欄の見直し	行政サービスにおける申請書等の性別欄に関する現状把握のための調査 【結果】性別記載を設けている申請書等：376件 上記のうち、性別欄の検討が可能な申請書等：135件	平成29年（2017年）5月11日（木） 各室課へ通知	—	人権平和室
		各種申請書等にかかる性別欄の確認及び様式の見直しの検討を各室課に依頼。 令和元年度（2019年度）に見直し状況の調査を実施。	平成30年（2018年）11月14日（水） 各室課へ通知		

分類	配布物	発出日等	担当所管
小中学校へ配布	「性同一性障害や性的指向・性自認に係る、児童生徒に対するきめ細やかな対応等の実施について（教職員向け）」（文部科学省作成パンフレット）	平成28年（2016年）4月27日（水）（印刷物） 平成28年（2016年）7月14日（木）（冊子）	教育政策室
	平成30年（2018年）度「性に関する指導」支援研修について（大阪府教育庁通知）	平成30年（2018年）11月21日（水）	指導室
	「性に関する指導」参考冊子の配布について	平成31年（2019年）3月28日（木）	指導室

DV相談件数の推移（過去5年間）

(単位：件)

年度	件数	本人から		本人以外 から	相 談 方 法			対 応（主なもの1つを選択）				
	合計	女性	男性		電話	来所	その他	一時保護	他機関紹介	助言・指導	情報提供	その他
平成26年度 (2014年度)	446	394	6	46	206	226	14	3	10	321	112	0
平成27年度 (2015年度)	524	462	9	53	256	260	8	2	14	419	89	0
平成28年度 (2016年度)	643	565	10	68	285	354	4	4	21	538	79	1
平成29年度 (2017年度)	513	472	17	24	185	326	2	2	12	451	48	0
平成30年度 (2018年度)	537	486	11	40	202	332	3	4	13	501	19	0

件数は延べ件数です

都市魅力部資料

部 名	ペー ジ 番 号	資 料 名	要 求 委 員 名			
都市魅力	1～2	屋内プール資料一覧	橋本			
都市魅力	3～5	過去3年間における主な商工振興施策の実績（施策の内容、件数、予算額及び決算額）	村口			
都市魅力	6	平成30年度（2018年度） 地域就労支援事業の内容及び実績	山根			
都市魅力	7～8	中の島スポーツグラウンド進捗状況等	山根			

屋内プール資料一覧 No.1

1 勤労者会館

屋内プール設置年度: 昭和60年(1985年)

過去5年間の改修履歴: なし

事業収支

(単位:円)

		平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)
収入	プール使用料	9,339,300	8,765,780	8,690,240	7,839,090	10,616,830
	会議室使用料	11,863,860	11,342,025	11,395,100	10,612,100	10,797,600
支出	指定管理委託料	93,189,000	93,983,000	93,983,000	93,983,000	89,904,000

※指定管理委託料は勤労者会館全体

プール月別利用者数

(単位:人)

	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)
4月	3,543	3,439	3,317	3,143	3,295
5月	3,290	2,723	2,956	3,059	2,725
6月	4,541	4,061	3,738	4,080	3,759
7月	4,673	4,372	4,562	4,343	5,796
8月	4,151	4,215	4,242	3,832	5,320
9月	4,429	3,956	4,099	4,750	4,498
10月	4,533	4,022	4,026	3,202	4,457
11月	3,579	3,286	3,574	2,826	3,755
12月	2,831	2,901	2,968	92	3,363
1月	3,212	3,021	2,974	2,788	3,739
2月	3,269	3,176	2,905	2,968	3,832
3月	3,211	2,947	3,063	3,253	4,258
計	45,262	42,119	42,424	38,336	48,797

屋内プール資料一覧 No.2

2 片山市民プール

片山市民プール設置年度:昭和37年(1962年)

片山市民プール(屋内プール)過去5年間の改修履歴:なし

事業収支

(単位:円)

			平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)
収入	使用料	片山	34,816,228	37,428,399	39,742,615	35,850,535	7,633,295
		北千里	7,164,200	8,588,000	10,938,770	10,534,420	1,418,700
支出	指定管理委託料	片山	141,624,000	142,558,000	142,558,000	142,558,000	126,083,000
		北千里	30,120,000	30,120,000	30,120,000	30,120,000	25,316,000

片山市民プール月別利用者数(屋内プール、屋外プール、トレーニング室)

(単位:人)

	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)
4月	15,320	15,794	16,772	17,796	17,180
5月	15,165	16,303	16,380	16,706	16,261
6月	19,373	18,581	19,668	20,303	11,463
7月	30,020	31,899	39,328	38,316	0
8月	26,710	28,188	34,614	30,031	0
9月	16,869	18,127	20,717	5,918	0
10月	6,050	16,061	16,590	16,647	2,452
11月	13,965	14,883	14,475	15,829	2,372
12月	12,035	12,515	12,646	13,844	2,011
1月	11,803	13,689	12,638	12,905	2,126
2月	13,458	14,501	14,513	14,251	2,407
3月	14,137	14,838	16,218	16,101	2,264
計	194,905	215,379	234,559	218,647	58,536

北千里市民プール月別利用者数(屋外プール)

(単位:人)

	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)
7月	16,040	17,224	24,196	22,640	0
8月	13,944	19,428	23,045	22,776	6,711
9月	800	1,423	1,400	1,700	3,073
計	30,784	38,075	48,641	47,116	9,784

過去3年間における主な商工振興施策の実績(施策の内容、件数、予算額及び決算額) No. 1

単位:千円

事業名	事業内容	平成28年度(2016年度)		平成29年度(2017年度)		平成30年度(2018年度)		
		予算額	交付件数等	予算額	交付件数等	予算額	交付件数等	
		決算額		決算額		決算額		
中小企業資金融資事業	(1) 信用保証料補給金	400	5件	400	8件	220	4件	
		84		144		64		
	(2) 利子補給金	398	7件	398	7件	415	4件	
		189		213		69		
(3) 開業支援利子補給金	利子負担の軽減を図り、経営の安定に資することを目的に、大阪府の開業サポート資金又は株式会社日本政策金融公庫の新創業融資制度の融資を受けた事業者に対して利子の一部を補給	1,972	5件	962	5件	1,769	5件	
		284		294		224		
(4) 小企業者事業資金融資預託金	小企業者事業資金融資のあっせんを行うための金融機関に対する資金の預託	300,000	貸付あっせん件数 9件	300,000	貸付あっせん件数 12件	300,000	貸付あっせん件数 4件	
		300,000		貸付あっせん額 29,100千円		300,000		貸付あっせん額 32,500千円
商工業活性化対策事業	(1) 商工業団体事業活動促進補助金交付事業	2,500	16件	2,500	16件	2,500	16件	
		2,355		2,337		2,458		
	(2) 商店街等商業共同施設事業補助金交付事業	1,000	2件	1,000	1件	1,000	3件	
		670		980		690		
	(3) 吹田市創業・中小企業振興支援事業補助金交付事業	3,000	-	3,000	-	3,000	-	
		3,000		3,000		3,000		
	(4) 商店街等魅力向上促進事業	商店街等に対してまちづくり等の視点から取り組む先導的事業、空き店舗活用事業の事業費の一部を補助	13,000	8件	13,000	5件	12,800	6件
			12,181		7,622		9,060	

過去3年間における主な商工振興施策の実績(施策の内容、件数、予算額及び決算額) No. 2

単位:千円

事業名	事業内容	平成28年度(2016年度)		平成29年度(2017年度)		平成30年度(2018年度)	
		予算額	交付件数等	予算額	交付件数等	予算額	交付件数等
		決算額		決算額		決算額	
新産業育成・創業起業支援事業	(1) 創業支援型事業所賃借料補助金	2,650	4件	2,400	4件	2,400	6件
		1,448		613		1,994	
	(2) 起業家交流会	172	開催回数 4回 参加者 180人	215	開催回数 4回 参加者 187人	172	開催回数 4回 参加者 235人
		172		215		172	
中小企業活性化支援事業	(1) エコアクション21認証取得事業補助金	200	2件	200	0件	200	0件
		178		0		0	
	(2) 中小企業大学校受講補助金	100	4件	100	2件	100	2件
		123		23		64	
	(3) 知的財産権取得事業補助金	600	6件	600	9件	600	6件
		957		1,479		1,067	
	(4) 展示会等出展事業補助金	2,000	11件	2,000	10件	2,000	12件
		1,966		1,766		2,000	
	(5) 中小企業ホームページ作成事業補助金	500	3件	400	6件	400	3件
		150		300		150	

過去3年間における主な商工振興施策の実績(施策の内容、件数、予算額及び決算額) No. 3

単位:千円

事業名	事業内容	平成28年度(2016年度)		平成29年度(2017年度)		平成30年度(2018年度)	
		予算額 決算額	交付件数等	予算額 決算額	交付件数等	予算額 決算額	交付件数等
企業誘致 推進事業	(1) 企業立地促進奨励金	0 0	0件	6,337 7,971	3件	7,988 7,610	4件
	(2) 地元雇用促進補助金	0 0	0件	100 100	1件	0 0	0件
	(3) 地元企業発注促進補助金	0 0	0件	3,500 2,500	1件	0 0	0件
	(4) 企業定着型環境配慮事業補助金	5,000 0	0件	5,000 0	0件	5,000 0	0件
	(5) 地元企業等共同研究開発事業補助金	11,370 10,655	3件	10,000 5,000	1件	10,000 9,047	4件
相談事業	(1) 商業相談	792 682	60件	792 726	43件	792 792	60件
	(2) 商業活性化コンサルタント派遣事業補助金	2,000 1,200	2件	2,000 1,020	2件	2,000 2,000	3件
産業振興 基盤づくり 事業	(1) 中小企業セミナー	151 145	開催回数 6回 参加者 93人	151 145	開催回数 6回 参加者 117人	145 121	開催回数 6回 参加者 113人
	(2) 夏休み子ども体験学習講座	100 100	開催回数 1回 参加者 24人	100 100	開催回数 1回 参加者 24人	100 100	開催回数 1回 参加者 24人

平成30年度(2018年度) 地域就労支援事業の内容及び実績

(単位:人)

就労支援施策	概 要	利用人数 (延べ)	就労者数	うち市内事業所 への就労者数 (不明者は除く)
JOBナビすいた	就職困難者を含む全ての求職者に対して、就職に関する相談やスキルの習得などの就労支援を実施するとともに、吹田市内を中心とする求人の職業紹介を実施	5,050	618	240
地域就労支援岸部センター	就職困難者を含む全ての求職者に対して、就職に関する相談に応じ、関係機関への誘導を行うなど、相談者の課題解決に向けた適切な助言・指導を実施	111	2	1
就職支援講座	離職者等を対象に、就職に必要な技能及び知識を身につけるための講座(介護職員初任者研修講座やパソコン講座)を実施	36	12	9
わかもの就職説明会・面接会 ※1	吹田市の企業を吹田市内の学生等を中心とした多くの若者に知ってもらい、就職機会の拡大を図るため、吹田市、ハローワーク淀川及び吹田商工会議所の共催で実施	163	11 ※3	11
吹田合同就職面接会 ※2	市内学生の就職支援及び市内企業とのマッチングを推進するとともに地域の雇用創出を目的に、大阪学院大学、吹田市、池田泉州銀行及び吹田商工会議所が連携をして実施	82	0 ※3	0
障がい者就職応援フェア	障がい者の雇用に積極的な事業所と働く意欲と能力がある障がい者の方々とマッチングを図るために、吹田市、ハローワーク淀川及び吹田商工会議所の共催で実施	88	9 ※3	8
ニート・ひきこもり就労相談	さまざまな要因によって社会的な参加の場がせばまり、自宅以外での生活の場が長期的にわたって失われ、あるいは職業生活を通じた社会参加の機会を失っている市民やその家族に対し、就労の面から自立を支援するため専門家が具体的な相談・助言を実施	24	—	—

※1 支援対象者は、平成31年(2019年)3月大学等卒業予定者・既卒3年までの方・概ね35歳未満の若年求職者

※2 支援対象者は、市内在住・在学の平成31年(2019年)3月卒業見込の学生

※3 各就労支援施策を通じ参加企業への就労に至った人数

中の島スポーツグラウンド進捗状況等 No.1

	年月	内容等	備考
1	昭和39年(1964年)4月	グラウンド 供用開始	
2	昭和54年(1979年)7月	市民プール 供用開始	
3	平成23年(2011年)9月	スポーツグラウンド テニスコートC・D面 阪急連続立体交差工事に伴い、大阪市に貸出	
4	平成28年(2016年)3月	市民プール 廃止 管理棟は引き続き使用	
5	平成28年(2016年)6月	市民プール 解体着工	
6	平成29年(2017年)4月	市民プール跡地に、テニスコート2面整備工事着工	
7	平成29年(2017年)7月	テニスコート2面供用開始	
8	平成29年(2017年)12月	市民プール跡地に、(仮称)多目的グラウンド整備工事着工	
9	平成30年(2018年)4月	多目的グラウンド供用開始	
10	平成30年(2018年)6月	大阪府北部地震発生 (被害なし)	
11	平成30年(2018年)8月	テニスコート テニス練習板撤去工事	平成30年(2018年) 11月30日完了
12	平成30年(2018年)8月	台風12号により罹災(倒木によるフェンス破損により、テニスC・Dコート閉鎖)	

中の島スポーツグラウンド進捗状況等 No.2

	年月	内容等	備考
13	平成30年(2018年)8月	テニスコートフェンス災害復旧工事	平成30年(2018年) 11月30日完了
14	平成30年(2018年)8月	グラウンド災害倒木処理伐採業務	平成30年(2018年) 9月28日完了
15	平成30年(2018年)9月	台風21号により罹災し、中の島公園内立入禁止措置	
16	平成30年(2018年)9月	グラウンド倒木におけるフェンス破損等により、グラウンド野球A・Bコート閉鎖	
17	平成30年(2018年)9月	グラウンド災害倒木処理伐採業務(中の島・南正雀・高野台)	平成30年(2018年) 11月30日完了
18	平成30年(2018年)11月	グラウンド災害倒木処理伐採業務	平成31年(2019年) 2月28日完了
19	平成30年(2018年)12月	公園内立入禁止解除	
20	平成30年(2018年)12月	フェンス等破損及び修繕方法調査	
21	平成31年(2019年)2月	グラウンドネット仮設業務	平成31年(2019年) 2月5日完了
22	平成31年(2019年)3月	グラウンド野球Aコート及びテニスCコート開場	

学校教育部資料

部 名	ページ 番 号	資 料 名	要 求 委 員 名			
学校教育	1～2	過去5年間の小・中学校の学校配分予算の内容及び決算額一覧	村口			
学校教育	3～4	過去5年間の小・中学校の設備及び大型備品の更新状況	山根			
学校教育	5	中学校給食運営事業の状況	西岡			
学校教育	6	中学校給食 学校別喫食率の推移(過去5年間)	坂口			
学校教育	7	平成30年度(2018年度)に実施したいじめに対する対策	橋本			
学校教育	8	過去5年間の吹田市立小・中学校教職員における週休日を含む1日あたりの平均時間外勤務時間数	西岡	村口		
学校教育	9	教職員出退勤管理システムの構成	西岡			

過去5年間の小・中学校の学校配分予算の内容及び決算額一覧 No.1

【小学校】

(単位：円)

(節)	(細節)	(細々節)	内容	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)
				決算額	決算額	決算額	決算額	決算額
需用費	消耗品費	校務用	教材用以外の消耗品（児童用机・椅子、トイレトーパー、石鹸、ガーゼ、殺虫剤、消火器、塗料等）の購入費	52,870,764	52,962,722	50,874,498	52,337,273	51,447,772
		教材用	授業で使用する消耗品（種、苗、ポスターカラー、球技用ボール、実験用ビーカー等）の購入費	45,955,073	44,158,229	45,849,803	45,961,190	50,292,571
	食糧費	食糧費	接客用飲料費	75,122	108,642	105,927	129,200	133,740
	印刷製本費	印刷製本費	学校作成の冊子、パンフレット等の印刷経費	94,336	130,564	143,712	48,830	83,450
	修繕料	建物等修繕料	ガラス修繕代	3,828,120	3,477,140	2,829,706	2,721,677	4,727,178
		備品等修繕料	備品（印刷機、ミシン、オルガン、ガス給湯器等）の修繕代	5,504,542	4,753,893	4,924,062	4,149,791	3,744,697
役務費	通信運搬費	郵便料	書類等の郵送用切手代	703,735	780,101	755,696	773,072	816,624
	手数料	クリーニング代	シーツ、カーテン等のクリーニング代	571,909	699,617	691,112	576,801	598,552
		ピアノ調律手数料	ピアノ調律手数料	1,099,440	958,932	950,400	906,768	901,260
使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	電子複写機借上料	コピー機の使用料	2,415,357	2,609,926	2,783,189	2,799,454	2,732,947
備品購入費	備品購入費	図書室用図書	図書室用図書の購入費	13,685,394	9,685,083	10,145,543	10,064,514	10,758,758
		校務用	図書室用図書・教材用以外の備品（印刷機、シュレッダー、シューズボックス、扇風機、チェーンソー等）の購入費	11,587,140	11,155,803	12,028,937	10,076,476	21,205,414
		教材用	授業で使用する備品（理科実験機器、顕微鏡、ミシン、体育用マット、サッカーゴール、絵画乾燥棚等）の購入費	20,181,965	23,708,349	21,837,000	23,971,213	22,567,457
合 計				158,572,897	155,189,001	153,919,585	154,516,259	170,010,420

過去5年間の小・中学校の学校配分予算の内容及び決算額一覧 No.2

【中学校】

(単位：円)

(節)	(細節)	(細々節)	内容	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)
				決算額	決算額	決算額	決算額	決算額
需用費	消耗品費	校務用	教材用以外の消耗品（生徒用机・椅子、トイレトペーパー、石鹸、ガーゼ、殺虫剤、消火器、塗料等）の購入費	28,249,494	29,242,210	28,777,588	29,540,448	30,602,464
		教材用	授業で使用する消耗品（種、苗、ポスターカラー、球技用ボール、実験用ビーカー等）の購入費	29,822,436	30,575,712	32,932,695	29,889,022	29,770,922
	食糧費	食糧費	接客用飲料費	48,778	59,259	55,964	67,516	64,686
	印刷製本費	印刷製本費	学校作成の冊子、パンフレット等の印刷経費	56,898	28,872	48,330	45,306	52,828
	修繕料	建物等修繕料	ガラス修繕代	3,624,171	2,390,292	2,315,095	1,994,331	5,154,143
備品等修繕料		備品（印刷機、ミシン、オルガン、ガス給湯器等）の修繕代	2,542,476	2,838,585	2,723,150	2,515,590	3,247,285	
役務費	通信運搬費	郵便料	書類等の郵送用切手代	300,886	310,872	285,819	279,356	236,799
	手数料	クリーニング代	シーツ、カーテン等のクリーニング代	305,510	421,962	361,646	398,958	443,520
		ピアノ調律手数料	ピアノ調律手数料	529,200	409,968	425,520	383,940	373,140
使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	電子複写機借上料	コピー機の使用料	1,631,328	1,709,282	1,703,599	1,694,915	1,679,101
備品購入費	備品購入費	図書室用図書	図書室用図書の購入費	7,955,792	4,462,572	5,354,797	4,506,118	4,308,782
		校務用	図書室用図書・教材用以外の備品（印刷機、シュレッダー、シューズボックス、扇風機、チェーンソー等）の購入費	6,503,876	5,772,297	5,692,246	7,594,841	12,670,875
		教材用	授業で使用する備品（理科実験機器、顕微鏡、ミシン、体育用マット、サッカーゴール、絵画乾燥棚等）の購入費	14,566,402	15,551,672	14,250,167	14,794,732	16,008,526
合 計				96,137,247	93,773,555	94,926,616	93,705,073	104,613,071

過去5年間の小・中学校の設備及び大型備品の更新状況 No.1

【小学校】

備品名	対象校等	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)
グランドピアノ	対象校数	-	-	1校	1校	1校
	学校名	-	-	豊津第二	吹田東	千里第三
放送設備	対象校数	-	1校	2校	4校	7校
	学校名	-	藤白台	千里新田 西山田	東佐井寺 江坂大池 山手 片山	吹田東 吹田南 千里第二 千里第三 佐井寺 山田第三 山田第五
屋内運動場用 放送設備	対象校数	-	-	3校	3校	3校
	学校名	-	-	岸部第一 桃山台 千里第三	吹田南 豊津第一 豊津第二	千里新田 江坂大池 南山田
電話交換機	対象校数	12校	10校	-	-	-
	学校名	吹田第一 吹田第二 吹田東 吹田南 千里第二 岸部第一 山手 南山田 北山田 佐竹台 藤白台 青山台	千里第一 千里新田 山田第三 東山田 西山田 高野台 津雲台 古江台 桃山台 千里たけみ	-	-	-

過去5年間の小・中学校の設備及び大型備品の更新状況 No.2

【中学校】

備品名	対象校等	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)
グランドピアノ	対象校数	1校	-	-	-	1校
	学校名	青山台	-	-	-	第六
放送設備	対象校数	-	-	1校	3校	4校
	学校名	-	-	高野台	第一 南千里 古江台	佐井寺 豊津 豊津西 山田東
屋内運動場用 放送設備	対象校数	-	-	2校	2校	2校
	学校名	-	-	竹見台 高野台	第二 第六	古江台 第三
電話交換機	対象校数	6校	6校	-	-	-
	学校名	第一 第二 豊津 山田 西山田 千里丘	豊津西 山田東 高野台 青山台 竹見台 古江台	-	-	-

中学校給食運営事業の状況

1 申込食数、対象者数、喫食率及び調理等委託料の推移（過去5年間）

年度	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)
申込食数（食）	216,906	212,065	198,232	205,481	192,387
対象者数（人）	1,487,300	1,447,623	1,436,250	1,488,562	1,443,888
喫食率（%）	14.6	14.6	13.8	13.8	13.3
調理等委託料（円）	58,885,695	57,735,965	55,038,050	63,119,606	63,255,938

2 吹田市中学校給食の経緯

年月	項目
平成16年（2004年） 6月	吹田市小・中学校給食検討会議を設置
平成16年（2004年） 12月	検討会議から「吹田市の小・中学校給食の在り方について（提言）」を教育長へ提言
平成21年（2009年） 1月	モデル事業開始（3校 豊津中・西山田中・古江台中）
平成21年（2009年） 10月	給食実施校拡大（6校 第三中・第六中・片山中・南千里中・豊津西中・竹見台中）
平成22年（2010年） 10月	給食実施校拡大（6校 第一中・第五中・佐井寺中・高野台中・山田東中）
平成23年（2011年） 10月	給食実施校拡大（3校 千里丘中・第二中・青山台中）
平成24年（2012年） 2月	給食実施校拡大（1校 山田中） 全校実施
平成25年（2013年） 9月	インターネット利用における月2回の予約開始
平成26年（2014年） 7月	生徒・保護者対象の中学校給食に関するアンケート調査
平成27年（2015年） 5月	吹田市中学校給食検討会議を設置
平成29年（2017年） 5月	中学校長等への中学校給食に関する意見調査
平成29年（2017年） 7月	生徒・保護者対象の中学校給食に関するアンケート調査
平成29年（2017年） 7月	総合教育会議の協議題として「中学校給食のあり方」を議論
平成30年（2018年） 4月	生活保護費（教育扶助）の対象
平成30年（2018年） 4月	卒業時までの「継続一括予約」の申し込み開始
平成30年（2018年） 8月	「ご飯」の量について大盛り対応開始

中学校給食 学校別喫食率の推移 (過去5年間)

(単位：%)

学校名	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)
第一	13.4	15.2	17.1	17.7	17.3
第二	5.1	4.9	4.9	6.6	5.2
第三	19.5	18.7	16.1	13.4	13.5
第五	6.6	6.7	7.4	6.3	6.7
第六	18.0	16.6	13.3	12.7	10.9
片山	4.9	4.7	4.7	4.7	5.1
佐井寺	7.0	6.6	6.9	5.7	5.8
南千里	17.3	20.8	19.2	20.4	18.8
豊津	28.5	27.8	23.9	22.5	24.3
豊津西	17.9	21.4	18.2	15.4	13.0
山田	17.1	14.3	12.1	10.5	8.2
西山田	14.6	11.9	10.4	8.5	7.8
山田東	10.3	6.6	5.9	9.0	10.0
千里丘	10.9	11.3	10.2	11.6	11.4
高野台	7.4	9.5	6.5	7.4	9.0
青山台	30.8	30.2	27.9	26.1	23.9
竹見台	25.2	27.1	31.1	31.9	30.1
古江台	21.5	24.9	29.0	34.1	32.7
全校平均	14.6	14.6	13.8	13.8	13.3

平成30年度(2018年度)に実施したいじめに対する対策

区分	取組内容	
学校で実施した取組	1	「学校いじめ防止基本方針」の更新、及び学校HPへの掲載
	2	いじめを認知した場合に招集する、「いじめに対応する委員会」の整備
	3	生活アンケート実施後の複数人でのチェックや、3年間保存の徹底
	4	いじめに関する校内研修の年間複数回の実施
教育委員会事務局が学校に対して実施した取組	1	校長指導連絡会及び教頭指導連絡会における、いじめに関する研修の実施
	2	生徒指導主事会及び小学校生徒指導主事担当者会におけるいじめの事例研修
	3	指導主事による学校状況の把握(学校訪問)
	4	学校問題解決支援員による校長面談(学校訪問)
	5	スクールソーシャルワーカーの校内会議への参画
教育委員会事務局が実施した取組	1	吹田市いじめ・不登校・虐待防止対策委員会 [※] の定例化
	2	吹田市スクールロイヤーの新設
	3	いじめ等レベルに応じた対応チャートの作成及び周知
	4	中学生の主張大会の開催(いじめ撲滅宣言等)

※構成員は教育監、指導室長、教育政策室長、教育センター所長及び関係室課の担当者、スクールソーシャルワーカー、臨床心理士等で、いじめ、不登校、虐待といった人権や教育の根幹にかかわる重大な施策を検討し推進することを目的とした会議体。

過去5年間の吹田市立小・中学校教職員における週休日を含む1日あたりの平均時間外勤務時間数

<小学校>

年度	校長	教頭	首席・指導教諭・教諭
平成26年度(2014年度)※1	-	2時間42分	1時間45分
平成27年度(2015年度)※1	-	2時間34分	1時間43分
平成28年度(2016年度)※1	-	2時間44分	1時間42分
平成29年度(2017年度)※2	-	2時間40分	1時間47分
平成30年度(2018年度)※3	2時間13分	3時間10分	1時間52分

<中学校>

年度	校長	教頭	首席・指導教諭・教諭
平成26年度(2014年度)※1	-	2時間42分	2時間10分
平成27年度(2015年度)※1	-	2時間30分	2時間16分
平成28年度(2016年度)※1	-	2時間16分	2時間23分
平成29年度(2017年度)※2	-	1時間57分	1時間59分
平成30年度(2018年度)※3	1時間45分	2時間35分	2時間25分

※1 出退勤管理システムを導入する以前は、各校では紙媒体のタイムカードにより教職員の出退勤時刻の把握をしており、時間外勤務時間数の算出が困難であったことから、平成28年度(2016年度)まで各校の勤務実態を把握するため、例年1月第3週の1週間を調査期間として、校長を除く教職員を対象に勤務実態調査を実施していた。

※2 平成29年度(2017年度)については、上記※1の理由に加え、平成30年(2018年)1月からの校務支援システムの導入に関わり、例外的に2月第3週に同調査を実施した。

※3 平成31年(2019年)1月に現行の出退勤管理システムを導入したことにより、府費負担教職員の勤務状況をリアルタイムで把握・管理することが可能となった。本表では、平成31年(2019年)1月の1か月間の勤務状況を反映している。

教職員出退勤管理システムの構成

1 システム全体の構成

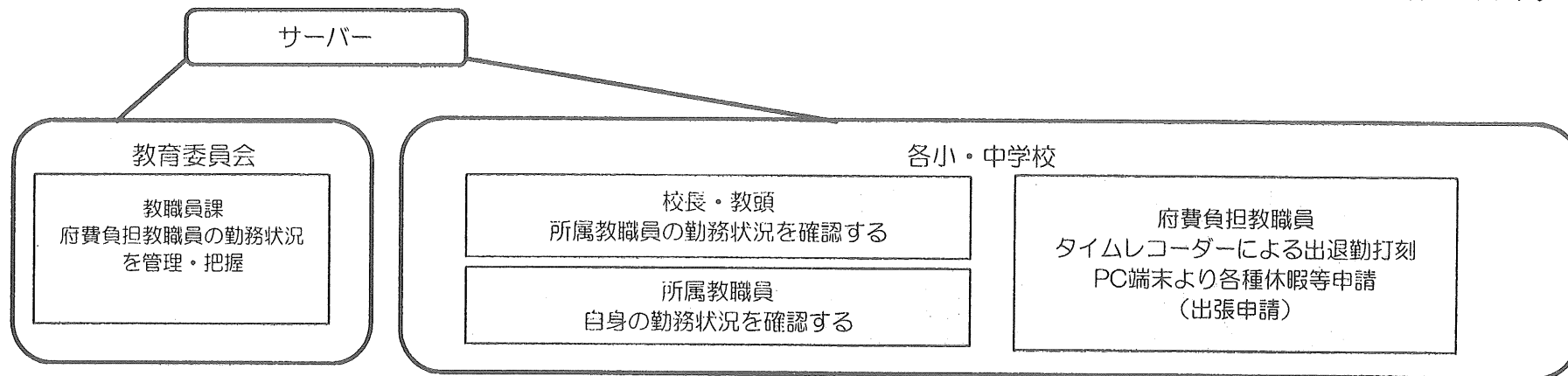
(1) 教育委員会(教職員課)

人事担当課として、府費負担教職員(校長を含む)の出退勤状況、及び各種休暇等取得状況の確認ができます。

(2) 各小・中学校

校長・教頭が所属教職員の勤務状況管理を行います。

校長を所属長とし、教頭、所属教職員(首席・指導教諭等・教諭・養護教諭・栄養教諭・事務職員・常勤講師)が本システムの対象者となります。



2 システムを使用した主な作業

主な作業項目	内容	作業者	閲覧可能者	決裁フロー		
				所属教職員	教頭	校長
出退勤打刻	出退勤時のカードを使用した打刻作業	本人	本人、校長等 ※ 教職員課	—	—	—
累積勤務時間の確認	累積勤務時間を表示する	本人	本人、校長・教頭 教職員課	—	—	—
長時間勤務者への通知	月45時間以上時間外勤務した場合に通知する	—	本人、校長・教頭 教職員課	—	—	—
打刻の修正	打刻漏れが生じた時に打刻時間を入力する	本人	本人、校長・教頭 教職員課	教職員 ↓ 教頭 ↓ 校長	教頭 ↓ 校長	校長 ↓ 校長
各種休暇等申請	各種休暇等の申請	本人	本人、校長等 ※ 教職員課			
勤務状況等集計	勤務状況や休暇取得状況を集計する	校長・教頭 教職員課	校長・教頭 教職員課	—	—	—
出勤簿出力	月ごとの出勤簿を各教職員別に作成する	—	校長等 ※	—	—	—

※ 校長・教頭・事務職員

地域教育部資料

部 名	ペー ジ 番 号	資 料 名	要 求 委 員 名			
地域教育	1	地区公民館改修順位	山根			
地域教育	2~4	平成30年度(2018年度) 留守家庭児童育成室委託業務に係る検証結果(項目ごとの判定点)	坂口			

地区公民館改修順位

平成31年(2019年)3月末現在

改修 予定順	地区公民館名	開館年月日	前回改修(改築)年度	延床面積 (㎡)
1	江坂大池	昭和60年(1985年)5月1日	—	360
2~3	東佐井寺	昭和61年(1986年)5月1日	—	380
4~5	北山田	昭和61年(1986年)5月1日	—	361
	佐井寺	昭和62年(1987年)5月1日	—	359
6	千里新田	昭和62年(1987年)5月1日	—	360
	吹田東	昭和49年(1974年)12月25日	昭和63年度(1988年度)	332
7	山五	平成元年(1989年)5月1日	—	362
8	岸二	昭和55年(1980年)5月1日	平成4年度(1992年度)	346
9	千二	昭和47年(1972年)11月1日	平成8年度(1996年度)	400
10	山三	昭和53年(1978年)2月1日	平成9年度(1997年度)	338
11	千三	昭和54年(1979年)5月1日	平成10年度(1998年度)	352
★	吹三	昭和38年(1963年)9月1日	平成11年度(1999年度)	272
13	山二	昭和36年(1961年)12月13日	平成12年度(2000年度)	412
14	北千里	昭和56年(1981年)3月1日	平成13年度(2001年度)	744
15	南山田	昭和55年(1980年)5月1日	平成14年度(2002年度)	362
★	吹一	昭和36年(1961年)12月13日	平成16年度(2004年度)	281
☆	岸一	昭和39年(1964年)5月1日	平成19~20年度(改築) (2007~2008年度)	412
18	豊二	昭和56年(1981年)5月1日	平成20年度(2008年度)	341
19	吹六	昭和56年(1981年)5月1日	平成21年度(2009年度)	350
20	西山田	昭和57年(1982年)5月1日	平成22年度(2010年度)	341
21	山一	昭和42年(1967年)6月1日	平成23年度(2011年度)	399
☆	吹二	昭和44年(1969年)2月1日	平成24~25年度(改築) (2012~2013年度)	424
23	東山田	昭和58年(1983年)5月1日	平成25年度(2013年度)	362
☆	千一	昭和40年(1965年)5月1日	平成25~26年度(改築) (2013~2014年度)	472
25	豊一	昭和46年(1971年)4月1日	平成27年度(2015年度)	454
26	片山	昭和59年(1984年)5月1日	平成28年度(2016年度)	380
☆	吹田南	昭和43年(1968年)9月1日	平成29~30年度(改築) (2017~2018年度)	366
☆	山手	昭和43年(1968年)4月1日	平成29~30年度(改築) (2017~2018年度)	396
一	南千里	昭和54年(1979年)2月1日	平成24年度(2012年度)	1028

☆ 岸一、吹二、千一、吹田南、山手の5館は、狭隘対策として建替済み。

★ 吹三、吹一の2館は、今後、狭隘対策が必要な公民館。(延床面積330㎡未満)

※1 地区公民館の改修予定順位は、開館又は前回改修後の年数の経過した館の順とする。

※2 なお実際の建替・改修順位は、建物の劣化等諸般の事情により前後します。

検証に係るチェック項目		千里丘北	山三	青山台	千里たけみ	佐井寺	山五	北山田	藤白台	桃山台
1【重要項目】 児童との関係づくりについて	(1) 児童の人権に十分配慮し、一人ひとりの人格を尊重した運営が行われているか。	3	3	3	3	3	2	2	2	2
	(2) 指導員は児童と積極的に関わり、児童との関係づくりに努めているか。	3	3	3	3	3	2	3	3	3
	(3) 指導員は児童との信頼関係構築のために、常に児童と真摯に向き合い、状況に合わせた対応をとることができているか。	3	3	3	2	3	2	2	2	2
2 保育内容について	(1) 児童の健康状態を日常的に把握し、異常が認められる場合は、保護者への連絡など適宜必要な対応を行っているか。	2	3	3	3	3	2	2	3	2
	(2) 集団生活を通して、豊かな情操と健やかな心身の調和を図り、自主性や社会性を培うような取り組みを行っているか。	3	3	3	2	2	1	2	2	2
	(3) 出欠簿等により児童の出席を正確に把握しているか。	3	3	2	3	2	2	3	3	3
	(4) 児童の欠席の理由が不明な場合は、学校及び保護者に確認するとともに、市に報告のうえ適切に対処しているか。	2	3	3	3	2	2	2	3	3
	(5) 鬼ごっこ、ドッジボール、大縄跳びなどの集団遊びが適切に行われているか。	3	3	3	2	2	1	2	3	3
	(6) けん玉、コマ回しなどの伝承遊びが適切に行われているか。	2	2	3	2	3	1	3	3	2
	(7) 自由遊び、集団遊び、学習の時間等をバランスよく配分しているか。	3	3	3	2	2	1	3	3	3
	(8) 指導員は児童虐待について、疑わしいケースも含めて早期発見のために、児童の様子に気を配ることができているか。	2	2	3	2	3	2	2	2	2
3 運営体制について	(1) 「吹田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」及び仕様書に基づく指導員配置が行われているか。	2	2	3	3	3	2	2	3	2
	(2) 主任指導員は指導員全体を統括するとともに、保護者との円滑な連絡調整を図り、市との連絡や学校等との窓口として対応しているか。	3	3	3	2	3	1	2	2	3
	(3) 研修を受講する等、留守家庭児童育成室指導員としての資質やスキルの向上に努めているか。	3	3	3	2	2	1	2	3	2
	(4) 児童が怪我をした場合の応急処置や医療機関への連絡・搬送体制について、医療機関の一覧表を作成している等の備えができているか。	3	3	2	2	3	1	2	2	2
4 育成室環境について	(1) 児童の安全確保のために、育成室内外を点検し、危険と認められる物や破損・劣化した施設・設備について、排除または市に報告を行い、適切な対応を求めているか。	3	3	3	2	3	2	2	3	3
	(2) 児童の使用する設備や食器について、こまめに掃除をする等、衛生環境に対する配慮がなされているか。	3	3	3	3	2	2	2	3	2
	(3) 荷物の置き過ぎ等に注意し、児童が生活する空間が確保されているか。	3	3	2	2	3	2	2	3	3

検証に係るチェック項目		千里丘北	山三	青山台	千里たけみ	佐井寺	山五	北山田	藤白台	桃山台
5 おやつ提供について	(1) 保護者の意見に十分配慮して、おやつが提供されているか。	3	2	3	2	3	1	3	2	3
	(2) おやつの内容については、児童の健康を考慮し、栄養のバランス等に十分配慮がなされているか。	2	2	3	3	2	2	3	3	3
	(3) アレルギーを有する児童に対しては、保護者との綿密な打合せを行い、アレルギーの一覧表を作る等、誤食等が起こらないような取り組みがなされているか。	3	2	3	3	3	2	2	3	2
	(4) おやつ代を児童の保護者から過不足のないように徴収及び清算し、購入、準備することができているか。	3	3	2	2	3	1	2	3	2
6 学習活動について	(1) 宿題等の学習の取り組みの際は、取り組みのためのスペースの確保がなされており、学習活動を促すようなものとなっているか。	3	3	3	2	2	2	2	3	2
	(2) 夏休み等の学校の長期休業期間には、一斉学習の時間帯を設けているか。	3	3	3	2	3	2	3	3	3
7 保護者・学校との連携について	(1) 運動会等の学校行事や時間割等の把握を行い、児童の学校から育成室への移行に支障が起きないように、学校と連携が図られているか(特に支援学校に通学する児童に関して)。	2	3	3	2	3	2	3	2	3
	(2) 学校教職員と児童の日常の様子等の情報交換を行っているか。	2	2	3	2	2	2	3	2	3
	(3) 連絡帳を用いて保護者との連絡調整が行われているか。また、必要に応じて電話等により、詳細な説明に努めているか。	3	2	2	2	2	1	3	3	3
	(4) 児童の事故等が発生したときは、医療機関への搬送等、直ちに適切な措置を講じるとともに、その内容を速やかに市及び保護者に連絡するとともに、必要に応じて学校にも連絡が行われているか。	3	3	3	3	3	2	2	3	2
	(5) 児童虐待について、疑わしいケースを含め見受けられた場合は、速やかに市や学校に連絡し連携を図る等の対策がとられているか。	2	2	3	3	3	2	2	2	2
	(6) 児童の活動の様子を保護者に伝えるとともに、保護者からの意見を聴く場として、全保護者を対象にした学級懇談会を各学期1回以上開催しているか。	2	3	2	3	3	2	2	2	2
	(7) 保護者同士が親睦を深めることができるような親子参加型行事の実施に努めているか。	3	3	3	2	1	1	2	2	3
8 配慮(障がい)を要する児童の保育について	(1) 配慮を要する児童については、対象となる児童の症例や発達段階に応じた適切な人員配置がなされているか。	3	2	3	2	3	2	3	3	3
	(2) 対象となる児童の気持ちに寄り添った保育が行われているか。	3	3	3	2	3	2	2	3	2
	(3) 市が提供する療育施設の職員等による助言を参考にしながら、当該児童に対する保育が行われているか。	3	3	3	3	3	2	3	3	2
9 法人独自の取組	(1) 児童の健全育成のために、独自の取り組みを行っているか。	3	3	3	2	2	1	2	2	2
10 法人の経営状況について	(1) 継続的に育成室の運営業務の委託を受けることができるような経営がなされているか。	3	3	2	3	3	2	3	3	2
	(2) 指導員の人件費に対して、適切な委託料の割り当てを行い、指導員が継続して勤務することの配慮がなされているか。	3	2	2	3	3	2	3	3	2

検証に係るチェック項目		千里 丘北	山 三	青 山 台	千 里 た け み	佐 井 寺	山 五	北 山 田	藤 白 台	桃 山 台
11 留守家庭児童 育成室運営全般 について	(1) 放課後児童健全育成事業の内容・目的を十分理解しているか。	3	3	3	3	3	1	2	2	2
	(2) 安全マニュアルを作成し、事故防止に努めているか。	2	3	3	2	2	2	2	2	2
	(3) 定期的に避難訓練を実施しているか。	3	2	3	3	2	2	2	3	2
	(4) 書類を鍵付きのロッカーに保管する等、個人情報の保護に努めているか。	3	3	2	3	3	1	3	3	3
	(5) 太陽の広場事業(国名称は「放課後子供教室」との連携に努めているか。	3	3	3	2	3	2	3	2	3
	(6) 業務の運営において保護者から苦情等を受けた場合は、誠意を持って適切な対応に努め、解決が図られているか。	3	3	3	3	3	1	3	3	2
	(7) 苦情に関して、対応状況を適宜、市に報告しているか。特に、児童の人権に関するものなど、深刻な事案については、速やかに報告しているか。	2	3	3	2	3	2	3	3	3
	(8) 各種書類の作成、提出、保存が適切に行われているか。	2	3	2	2	3	2	2	3	2
合 計 (135点満点)		122	123	125	109	119	75	108	119	109

評価基準

チェック項目1~9、11 3点…仕様書に沿って運営が進められており、その内容は、児童の健全育成に対して、十分に効果が期待できる。
 2点…仕様書に沿って運営が進められており、その内容は、児童の健全育成に対して、効果は期待できる。
 1点…仕様書に沿った運営ではあるが、その内容は児童の健全育成に対して、効果は期待できない。
 0点…仕様書から逸脱して運営が行われており、その内容は児童の健全育成に対して、むしろマイナスである。

チェック項目10 3点…法人の経営内容は健全であり、指導員の処遇に対する配慮もなされている。
 2点…法人の経営内容、もしくは指導員の処遇のどちらかに多少の問題が認められるが、大きな問題ではない。
 1点…法人の経営内容、もしくは指導員の処遇のどちらかに、改善を求めるような問題がある。
 0点…法人の経営内容、指導員の処遇のどちらにも改善を求めるような問題がある。